令和８年度　第２回赤門スクール実施報告

趣　旨	飯田下伊那の歴史、文化、自然をテーマに講演会を開催することにより、地域の財産への関心を高める。
日　時	令和８年　８月19日（水）
会　場	飯田合同庁舎　３階　講堂
内　容	講演 演題　「伊那県が夢見たもう一つの「夜明け前」 －長野県誕生の謎－」 講師　青木　隆幸　氏（喬木村歴史民俗資料館　館長）
参加者	101名





「伊那県が夢見たもう一つの「夜明け前」－長野県誕生の謎－」第２回赤門スクールでは、喬木村歴史民俗資料館長の青木隆幸さんに、長野県誕生の際に起こった様々な出来事について、講演をしていただきました。
　以下、参加者の感想の一部を紹介します。

〇赤門スクールに参加したのは初めてでしたが、有意義な時間を過ごせました。
　講演内容の「伊那県」とは何か、よく分かりスッキリしました。
〇徳川時代から明治時代に移って、伊那県・長野県に変わっていく中で通貨に絡む行政変化が分かりやすかったです。
〇本日も大変勉強になりました。歴史を旅する楽しさを先生に教えて頂きました。
　飯伊地区がもっと元気になりますように願います。

　自分たちが暮らす長野県について、新しい気付きを得たり、自ら考えたりすることの大切さを再認識したりする機会となりました。

（南信教育事務所飯田事務所）